



学校だより

きずな

【学校教育目標】 なりたい自分になる

熊野町立熊野第一小学校
令和8年4月7日
校長 梶 弘樹



～なりたい自分になる～

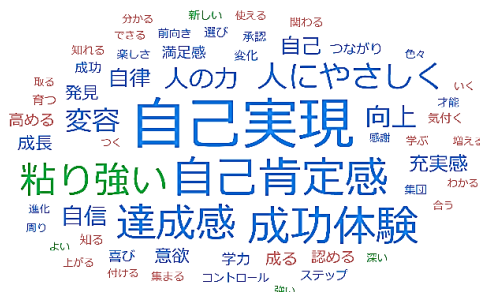


令和8年度、新学期がスタートしました。学校の草花も子供たちの進級をお祝いするようにキラキラと輝いています。就任式・始業式では、新しい先生や友達との出会いもあり、春の喜びを子供たちと一緒に味わうことができました。保護者の皆様、地域の皆様、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年度は、“チャレンジ”をキーワードに子供たちと共に伸びることを目指してきましたが、今年度は学校教育目標を新しくすることにしました。

昨年度末に学校運営協議会の皆さんと本校職員とで、“チャレンジの先にあるもの”というテーマで熟議を行いました。熟議ではそれぞれの立場や経験から様々な意見が出されましたが、“チャレンジの先にあるもの”は、やはり、子供たちの成長であり、自己実現ではないだろうかという方向で議論が進みました。

そうした議論を踏まえ、今年度の学校教育目標を「なりたい自分になる」としました。夢のような大きなことでなくていい、「算数をがんばる自分になりたい」「あいさつのできる自分になりたい」「周りの人にやさしくできる自分になりたい」など、子供たち一人一人が、「こんな自分になりたい」と思えて、それが叶うような学校でありたいと思います。子供たちが「なりたい自分になる」ことができるよう、熊一小の職員一丸となってがんばります。これまで同様に本校教育活動へのご理解とご支援をお願いいたします。



1 学期がんばること発表

始業式では、6年生の小池くんが今年の目標を3つ発表してくれました。1つ目は、算数の学習に積極的に取り組むこと。2つ目は、たてわり班掃除にしっかり集中して取り組むこと。3つ目はあいさつをがんばることです。体育館のステージに立ち、みんなの方を見ながらしっかりと発表してくれました。苦手なことにも前向きに取り組みたい、みんなに頼られるようなかっこいい6年生になりたいという思いのこもった発表になりました。

また、就任式では6年生の岡本さんが心のこもった歓迎の挨拶をしてくれました。入学式では6年生の麻田さんが喜びいっぱいの1年生にお迎えの挨拶をしてくれます。気持ちも新たに張り切っている6年生が、熊野第一小学校のリーダーとして、なりたい自分になってくれることを楽しみにしています。

